



# もも組だより



平成30年10月19日 とまわ保育園 担当: 森本

秋の気配がますます深まるこの頃。子ども達は、落ち葉を踏みしめたり  
どんぐりを拾ったりと、秋の自然に親しんでいます。

先日は、お忙しい中運動会にご参加いただきありがとうございます。散歩コースに  
ついで、「1.2.1.2」と声に出しながら行進する姿は素敵。'おひまわりパワー'の体操も  
保育者の真似をしながら笑顔がいっぱい見られ、一生懸命の姿に成長を感じます。

親子競技では、可愛い"蜂さん"の衣装に身をうつり、保護者の方と手を  
繋いで「位置についてヨイ。」と声を掛けるとポーズをとってかまえる様子は真剣な  
顔にまっています。花畑でとれた蜜を最後まで運ぶ、ゴールをしてメダルをもらう  
子ども達は喜びにあふれ、お返し嬉しく思っています。

ところで最近、異年齢児の関わりでは、自分よりはお友達の話をしよう  
とする一面が見られます。「〇〇ちゃん、〇〇ちゃん」と登園時には話を知らせてくれたり、

「おはけは、〇〇ちゃんのおね」と会話をと喜んでいたり。「チー」と抱きつくの  
「優しくね」と声を掛けると、見ている様子から腕をゆるめ、優しく抱きついて  
泣いている子がいれば使った玩具をあげたり

集めて物を作ってあげたりとか、いい  
お兄さんお姉ちゃんにまっています。

これから異年齢児との関わりを  
大切に保育内容を工夫しながら働き  
続けていきたいです。

